

長 号 外
平成25年1月23日

高齢者福祉施設管理者 各位

和歌山県福祉保健部
福祉保健政策局長寿社会課長
(公印省略)

「ユニットケア研修フォーラム2013」の開催について（お知らせ）

このことについて、一般社団法人日本ユニットケア推進センターから別添のとおり案内がありましたのでお知らせします。

なお、参加を希望される場合は、直接、一般社団法人日本ユニットケア推進センターに申込みいただきますようお願いします。

担当：和歌山県福祉保健部長寿社会課
振興班 宮本
TEL 073-441-2519

ユニットケア研修 フォーラム 2013

これまでの歩みとこれからのユニットケア

3つの特徴

新しい知識

経験豊富な講師陣をそろえ、実践に即した、活かせる情報を、どこよりも丁寧に具体的にお伝えしていきます。

豊富な情報

全国でユニットケアに取り組む仲間が一堂に会し、取り組みの中での失敗や挫折、成功と喜びの声を様々な立場からお話をいただきます！

企業展示

実践に役立つ介護用品・器具・食品・システム等を豊富に展示いたします。サンプルは数に限りがございますのでお早目に!!

- 開催日：平成 25 年 3 月 13 日(水)
- 申込期限：平成 25 年 2 月 27 日(水)
- 実践報告者申込期限：平成 24 年 12 月 20 日(木)
- 開催場所：名古屋国際会議場（名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号）
- 参加費：7,000 円(抄録代込)

詳しくは、ホームページで  <http://www.unit-care.or.jp>

聞きたい演題を自由に選べる 研修スタイル！

選べる

～幅広い情報と
実践のノウハウを！～

広がる

- ユニットケアの基本
- 多職種協働・24Hシート
- 重度化対応と認知症ケア
- 住まい・環境
- 施設管理者の役割
- 高齢者施設を知っていますか？

つながる

※但し、午後の勉強会は部屋の行き来はできません。お早目にお申込み下さい。

**仲間との再会と新たな出会いでつながる研修！
新しい情報で広がる知識！**

最新の企業展示！！

【多方面からの出展】

- 排泄ケア
- 口腔ケア
- 支援食
- 環境
- 寝具類
- 福祉用具
- ソフトウェア
- 書籍

見て

触れて

体験

広がる研修！



一般社団法人

日本ユニットケア推進センター

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 東京 YWCA 会館 308号室

ユニットケア研修フォーラム2013 プログラム

時間	開催方式	分科会内容	
9:30~ 10:00	全体会	オープニング	
10:15~ 12:30	実践報告	勉強会 1-①	【ユニットケアの基本】～ユニットケアの目指すもの～ 講師:日本ユニットケア推進センター センター長 秋葉 都子
		1-②	【多職種協働】多職種協働による、24Hシート作成・活用事例 座長:有吉病院 ケア部長 福本 京子
		1-③	【重度化対応と認知症ケア】 座長:特別養護老人ホーム 真寿園 総合施設長 萩野 光彦 座長:日本ユニットケア推進センター 副センター長 菊地 奈津子
		1-④	【住まい・環境】住み心地のよい環境づくり～施設を暮らしの場にする方法とその効果～ 座長:特別養護老人ホーム 天神の杜 理事長 五十樓 恒夫
		1-⑤	【第22条と施設管理者の役割】～ケアの質をマネジメントする～ 座長:特別養護老人ホーム かざこしの里 施設長 安田 正義 座長:特別養護老人ホーム 十符・風の音 施設長 海和 隆樹
12:30~ 13:45	休憩	4号館 白鳥ホールにて企業展示	
13:45~ 15:30	勉強会	2-①	【高齢者施設のこと、どれくらい知っていますか？】 講師:日本ユニットケア推進センター センター長 秋葉 都子 もしも、自分の家族が施設を利用せざる得なくなったら…もしも、自分が施設を利用せざる得なくなったら…みんなさんは施設に何を望み、どのような施設を選びますか？ここでは、施設を選ぶ側のみなさんが、身近にある高齢者福祉施設の特徴を知ってもらうための勉強会です。
		2-②	【24Hシート導入の6つのポイント～成功を握るキーマは誰だ！？】 講師:特別養護老人ホーム ちようふ花園 副施設長 横本 耕 ユニットリーダー 石川 理恵 なぜ、多くの施設が24Hシート導入を失敗に終わらせててしまっているのか…。どうすれば上手く導入していくことができるのか。施設が開設してから、8年経つ施設が、ある事例をきっかけに、取り組んだ24Hシート導入から現在までの過程を、失敗と成功の繰り返しから得た実践ノウハウを、6つの視点と7つのポイントで学ぶ勉強会です。
		2-③	【認知症高齢者の理解と支援体制を考える】 講師:特別養護老人ホーム 真寿園 総合施設長 萩野 光彦 高齢者施設で暮らす入居者が、最後まで「自分らしさを」保つつづ、自分のライフスタイルを貫き通せるために、今、私たちが出来る事はなにか、実践事例を得て確認した具体的方策としての「職員の固定配置」「24時間軸で一人ひとりの暮らしを捉える24Hシート」の有効性と、施設管理者が示す方向性を、どのように組織的に取り組めば良いのか学べる勉強会です。
		2-④	【高齢者施設における看取りを考える】 講師:秦ダイヤライフ福祉会 理事長 福田 善晴 「終の棲家」といわれる高齢者施設で、死を迎える方の割合は果たしてどの位なのでしょう…。そこに当事者や家族の思いはどれだけ反映されているのでしょうか。 高齢者施設に係る私たちが大事にすべきことは、その当事者である入居者がどのような死を望むのかであり、その気持ちをしっかりと確認し、受止めることにあるのではないでしょうか。表面的な命の貴さにこだわり、本人の意志とは無関係に、生きる事を強制される最後の姿は、果たして本当に良い治療・延命処置なのでしょうか。「死」に対する考え方の相違に大きな個人差があることは否めません。しかし、私たちは、その当事者が、その時持っている力を側面から、節度ある医療と、ケアでサポートしつつ、自然な死を見届ける…。それが、高齢者施設で考える看取りのあり方ではないのでしょうか。ここでは、高齢者施設における看取りについて一緒に考え、学ぶ勉強会です。
		2-⑤	【管理者の役割】～施設管理者に求められるマネジメント力～ 講師:高齢者福祉施設 岩崎あいの郷 施設長 日比野 浩之 ユニット型施設の経営は、建設コストがばかにならず、人手が多くかかり、職員一人一人の質が問われる…等、施設運営に悩んでいる方はおりませんか。経営の安定には、運営の目的を明確にし、それに基づいた準備と取り組みが必要です。人材の育成と確保、それに伴う人件費をどう考えれば良いのか、備品や介護用品の考え方や調達、水光熱費のやりくりなど…多角的な視点と、長期的な計画性のある運営が必要になります。ここでは、施設管理者として施設をどのようにマネジメントしていくのか、経営的な観点を中心とし、具体的な実践事例から学ぶ勉強会です。
15:30~ 16:30	全体会	これまでの歩みとこれからのユニットケア	